臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	エネルギー最適化心房細動アブレーションの臨床成績の検証 ― 歴史的対照を用いた後ろ向き単一コホート非劣性研究 ―
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤　克人
研究責任者	金沢医科大学　循環器内科学　藤林　幸輔
研究参加拒否 申込受付期間	2026年11月30日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日～ 2027 年 09月 30 日
対象者	2025年8月1日～2026年9月30日までに、当院でVARIPULSEを用いた最適化手技による初回肺静脈隔離術を施行された発作性心房細動の成人患者のうち、12か月追跡できた２０歳以上の成人患者さんが対象です。
当該研究の意義・目的	今回の研究は、心房細動治療における最適化手技の有効性と安全性を後方視的に評価することで、低侵襲・効率的なアブレーション戦略の確立に寄与することです。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	本研究は心房細動に対するカテーテルアブレーションの際のデータを収集し、得られたデータから治療方法の安全性と有効性を解析します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。 対象となる治療時及び治療後12か月の追跡期間中に通常診療で得られた、手術情報、再発の有無・時期、合併症の有無・内容、心エコーデータ、病歴、身体所見（身長・体重等）、血液データ、内服歴等を本研究のために使用させていただきます。 研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反と資金について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。この研究に必要となる資金は金沢医科大学 教育研究費、特別研究費、運営費より支払われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求め	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますの

に応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	でお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学　循環器内科学　藤林　幸輔 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ：（代表）076-286-2211　内線（68419）

作成日：2026 年 10 月 8 日